

厚生労働科学研究費補助金による研究
「経年化浄水施設における原水水質悪化等への対応に関する研究」
耐震化促進等に関する検討について
金沢大学での打合せ 議事録

記

1. 日 時 平成 23 年 9 月 14 日 (水) 9 時 30 分～11 時 30 分
(午前会議のため、9/13 に金沢入り (前泊))
2. 場 所 金沢大学 宮島教授研究室
3. 出席者 宮島 (金沢大学教授)、鈴木 (JWRC 主幹)、足立 (JWRC 管路技術部研究員) (記)
4. 議 題
 - (1) 研究方針等について
 - (2) 今後の予定について
5. 配布資料
 - 資料-1 金沢大学打合せ資料
 - 資料-2 耐震診断の概要書
 - 資料-3 凝集沈殿池の耐震計算書
 - 資料-4 PC タンクの耐震計算書
6. 議 事
 - (1) 研究方針等について
 - ・本研究における簡易耐震診断法の位置づけを再確認した。
 - ・対象施設についての議論を行った。
 - 建築については、既存の診断法を紹介する程度に留めたい。
 - 機械・電気設備についてはシステムとしての評価がポイントになると考える。
 - ・個別の簡易耐震診断手法の検討の仕方について議論を行った。
 - 簡易診断の中でも、耐震性に与える影響を考慮し、外的要因と内的要因を分け、階層での評価を行う。
 - 階層での評価の際には、各階層の評価項目が相互に影響しあっている場合があり (設計水平震度等)、どう割り切るかが今後の課題となりそうである。
 - 詳細診断と簡易診断の比較手法は 2 通り考えられるが、今後のデータの収集次第である。また、どちらの方法を採用するにせよある程度の情報量が必要であり、統計的に処理を行える対象施設は自ずと限定されると考えられ、その他については工学的知見を基に診断法を検討するしかないと考えられる。
 - ・システムとしての評価について議論を行った。
 - 浄水場内のシステムに絞らざるをえない。今回は管路を対象にしていなかったため。

(2) 今後の予定について

- ・石巻水道企業団の鰯川浄水場の現地視察についての相談があった。
 - 福井工大の吉田先生（液状化の研究者）と当該浄水場に10/21に行きたいと考えるがセンターさんもどうかというもの。
 - 石巻にはセンターからアポイントを取る。

以上

